

(様式1)

## 指定介護老人福祉施設等入所申込書

受付日 年 月 日

申込み日 年 月 日

申込者(連絡先) 今後、郵送物などはこの連絡先にお送りさせていただきます。

指定介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)等に入所したいので次のとおり申し込みます。

〒 -		
住所:		
氏名	続柄	
電話 ( )		

申込先 (入所希望施設)		社会福祉法人渓仁会 介護老人福祉施設 手稻つむぎの杜		保険者	
(フリガナ)				被保険者番号	
氏名				要介護度 要介護認定期間	年 月 日 から 年 月 日 まで
生年月日		明治・大正・昭和 年 月 日 ( 歳 )			
現住所		〒 -			
現況		ア 自宅で一人で暮らしている イ 自宅で家族と暮らしている ウ 施設・病院等に入所(院)中 *「施設・病院等に入所(院)中」の方は記入してください 施設名又は病院名: 所在地(市町村名のみ) 入所又は入院時期: 年 月 日 から入所・入院している			
入所希望者の状況	家族構成	ア イ・ウ以外の世帯 イ 高齢者夫婦世帯(18歳未満の子と夫婦との世帯を含む) ウ 独居			
	介護者の有無	ア 主たる介護者以外に必要時に協力者あり イ 介護者は一人のみ ウ 介護者はいない			
	介護者の年齢	ア 60歳未満 イ 60~74歳 ウ 75歳以上又は介護者はいない			
	介護者の健康	ア 健康である イ 健康に不安を抱えている ウ 介護者自身が要介護者である又は介護者はいない			
	介護可能時間	ア 十分に介護にあたる時間あり イ 一部不在になる時間あり ウ ほとんど時間が取れない又は介護者はいない			
	要介護者との関係	ア 良好 イ 介護は行っているが、疲労感が強い ウ 最低限の関わりのみ又は介護者はいない			
生活・経済の状況	待機状況	ア 施設・病院等に入所中で退所の働きかけがない * 施設・病院等に入所中で退所の働きかけがある場合の、入所継続可能期間 (イ 制限なし ウ 6~12ヶ月 エ 6ヶ月未満 オ 自宅等)			
	在宅サービス利用率	ア 施設・病院等に入所(院)中 イ 限度額の40%未満 ウ 限度額の40%~60%未満 エ 限度額の60%~80%未満 オ 限度額の80%以上			
	在宅サービス利用状況	ア 施設・病院等に入所(院)中 イ 十分サービスを利用している ウ まあまあサービスを利用している エ 一部サービスを抑制している オ ほとんどサービスを抑制している			
	保険料の段階	ア 3割 イ 2割 ウ 1割			
	住居	ア 施設・病院等に入所(院)中 イ 快適な生活のできる住宅 ウ 一部居住性に問題がある エ かなり居住性に問題がある オ 帰る住まいがない			
	収入状況	年金	年額	円	
	年金	年額	円		
その他		年額	円		

入所希望者の状況	入所希望時期	ア 今すぐ入所したい イ 年 月 頃までに入所したい			
		ア 経管栄養 イ 胃ろう ウ 在宅酸素 エ インシュリン注射 オ その他( ) 【現在治療中の病気・特記事項等】			
	医療の状況	【過去にかかられた病気】  【かかりつけ医療機関】			
	特例入所の要件に該当するやむを得ない事由  ※要介護1、2の方は記載してください。	該当する特例入所の要件( ① · ② · ③ · ④ ) ※該当すると思われる要件に○を付けてください。なお、各要件については申込書の下に記載しております。 備考(以下に具体的な理由等の記入をお願いします。)			
	他施設申込み状況	(記入者 続柄等 )  ア 当該施設のみ申込み イ 他の施設に申込んでいる又は今後申込む予定 *既に申込みをしている他の施設名 ( ) *今後申込む予定の他の施設名 ( )			
主たる介護者	(フリガナ)		性別	本人との関係	
	氏名		男・女	生年月日	年 月 日
	同居の区分	ア 同居している イ 別居している (住所: )			
	意見	【介護をしている上で困っていること等】			
担当居宅介護支援事業所 (又は担当病院等)	電話番号 ( ) 担当者名				
手稻つむぎの杜を選んだ理由をお聞かせください。	ア 見学をして イ ホームページを見て ウ パンフレットを見て エ 紹介(紹介者 ) オ その他( )				

※特例入所の要件(要介護1、2の方について)

- ① 認知症である者であって、日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られること。
- ② 知的障がい・精神障がい等を伴い、日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さ等が頻繁に見られること。
- ③ 家族等による深刻な虐待が疑われること等により、心身の安全・安心の確保が困難であること。
- ④ 単身世帯である、同居家族が高齢又は病弱である等により家族等による支援が期待できず、かつ、介護サービスや生活支援の供給が不十分であること。